

高砂市 子育て世帯の生活実態調査

関係機関・団体対象調査

ご協力のお願い

みなさまには、日頃から市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

高砂市では、子どもたちが生まれ育った家庭の経済状況等に左右されず、将来に夢と希望を持ち、幸せに暮らすことができるまちづくりに向けた取り組みの検討を進めています。

今回、その取り組みの検討のため、子どもたちや子育て世帯に関わりが深い機関・団体の皆様にヒアリング調査を実施させていただくこととなりました。

お忙しい中お手数をおかけいたしますが、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和 4 年 10 月 高砂市

— * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — *

◇回答いただく組織・団体が、主として活動の対象としている年齢の子どもとその保護者のことについてご回答ください。（本調査では、「子ども」はおおむね 18 歳以下を想定していますが、それ以上の年齢にも及ぶと考えられる場合、その内容についてもご回答ください）

◇ご回答は 11 月 15 日（火）までに返信用封筒、または FAX にて返信をお願いします。

◇本調査票はマイクロソフト Word で作成しています。データ入力をご希望される場合は、様式データを提供いたしますので、下記の【問い合わせ先】にご連絡ください。

◇ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】 高砂市 子育て支援課

電話：079-451-6797 FAX：079-442-9517

メールアドレス：tact2160@city.takasago.lg.jp

— * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — * —

★はじめに、ご回答いただく組織・団体の概要を教えてください。

機関・団体の名称 (支援者の場合は専門職名)			
代表者氏名		記入者氏名	
電話番号			

1 背景に貧困を伴うと考えられる支援案件についてお聞きします

「貧困の問題を抱えていると思われる家庭」について

本調査票では、貧困やそれに伴う様々な困難を抱えていると思われる家庭について、「貧困の問題を抱えていると思われる家庭」と表記しています。それぞれの問について、個人を特定できない範囲で、できるだけ具体的に回答してください。

(1) 「貧困の問題を抱えていると思われる家庭」について、どのような背景や特徴がみられますか。(あてはまるすべてに○)

1. ひとり親家庭	6. 保護者のDV被害経験
2. 未婚	7. 保護者の障がい・疾患
3. 多子世帯	8. 子どもが家事や介護を担っている
4. 外国籍	9. その他
5. 保護者の虐待被害経験	()

自由記載欄：上記の具体例などについて記入してください。特に、「その他」を回答した方は、具体的な内容をご記入ください。

(2) 「貧困の問題を抱えていると思われる家庭」について、子どもの生活や学習の様子でどのような特徴がみられますか。(あてはまるすべてに○)

1. 欠食・生活習慣の乱れの傾向がみられる	5. 家庭や地域での居場所がない
2. 身なりが整っていない	6. 友人との関係がうまく築けていない
3. 学習習慣の欠如の傾向がみられる	7. 子どもが障がい・疾患を抱えている
4. 不登校・中途退学の傾向がみられる	8. その他 ()

自由記載欄：上記の具体例などについて記入してください。特に、「その他」を回答した方は、具体的な内容をご記入ください。

(3) 「貧困の問題を抱えていると思われる家庭」の子どもは、保護者との関係でどのような特徴がみられますか。(あてはまるすべてに○)

1. 顔をうかがう	5. 無関心である
2. 甘えられない	6. 不従順・近くにいたがらない
3. 会話が少ない	7. その他
4. ふれあう機会が少ない	()

自由記載欄：上記の具体例などについて記入してください。特に、「その他」を回答した方は、具体的な内容をご記入ください。

(4) 貧困に伴い、子どもにどのような影響や課題が生じていると感じていますか。
(あてはまるすべてに○)

1. 心身の健康への影響	5. 自立能力の形成への影響
2. 基礎的学力への影響	6. 自己肯定感・自尊心の低下
3. 進学の違いや断念	7. 就職・就労への影響
4. 対人関係への影響	8. その他 ()

自由記載欄：上記の具体例などについて記入してください。特に、「その他」を回答した方は、具体的な内容をご記入ください。

(5)「貧困の問題を抱えていると思われる家庭」の保護者には、生活面や就労の面でどのような特徴がありますか。(あてはまるすべてに○)

1. 住環境・生活環境がきちんとしていない	5. 地域や周囲との人間関係（関わり）が希薄
2. 生活習慣に乱れがみられる	6. 親・親戚との人間関係（関わり）が希薄
3. 計画的な金銭管理ができてない	7. その他
4. 就労状況があまりよくない	()

自由記載欄：上記の具体例などについて記入してください。特に、「その他」を回答した方は、具体的な内容をご記入ください。

(6)「貧困の問題を抱えていると思われる家庭」の保護者には、子どもとの関わり方でどのような特徴がありますか。(あてはまるすべてに○)

1. 子どもへの依存	5. ふれあう機会が少ない
2. 養育に対する責任感が希薄	6. 無関心・ネグレクト
3. 子どもに対して負い目がある	7. 必要以上に干渉する
4. 子どもとの会話が少ない	8. その他 ()

自由記載欄：上記の具体例などについて記入してください。特に、「その他」を回答した方は、具体的な内容をご記入ください。

2 ヤングケアラーに関することについてお聞きします

(7)「ヤングケアラー」という概念についてご存知ですか。(ひとつだけ○)

1. 名称も内容も知っている
2. 名称は知っているが、具体的な内容は知らない
3. 名称も内容も知らない

「ヤングケアラー」について

「ヤングケアラー」とは、法令上の具体的な定義はありませんが、一般に、「本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子ども」とされており、おおむね以下のようなケースが該当します。

家族のお世話や手伝いをする事自体は本来、素晴らしい行為ですが、それが年齢や成長の度合いに見合わない重い責任や負担を伴うものであれば、本人の成育や学業への影響が懸念されます。

ヤングケアラーはこんな子どもたちです

家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている18歳未満の子どものことをいいます。



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている



家族に代わり、幼い子どもなどの世話をしている



障がいや病気のあるさょうだいの世話や見守りをしている



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている



家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

©一般社団法人日本ケアラー連盟 / illustration : Izumi Shiga

(8) ヤングケアラーと思われる子どもの実態を把握していますか。(ひとつだけ○)

1. 把握している (把握していた)
 2. ヤングケアラーと思われる子どもはいるが、実態は把握していない
 3. 該当する子どもがない ⇒ (10) へ



(8) で「1. 把握している (把握していた)」「2. ヤングケアラーと思われる子どもはいるが、実態は把握していない」と回答した方にお伺いします。

(9) ヤングケアラーと思われる子どもの状況は、次のうちのどれに当てはまりますか。(あてはまるすべてに○)

1. 障がいや病気のある家族に代わり、家事 (買い物、料理、洗濯、掃除など) をしている
 2. 家族の代わりに、幼い兄弟の世話をしている
 3. 家族の代わりに、障がいや病気のあるきょうだいの世話をしている
 4. 目を離せない家族の見守りや声かけをしている
 5. 家族の通訳をしている
 6. 家計を支えるために、アルバイト等をしている
 7. アルコール・薬物・ギャンブルなどの問題のある家族に対応している
 8. 病気の家族の看病をしている
 9. 障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている
 10. 障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている
 11. その他 ()

(10) ヤングケアラーを支援するために、必要だと思うことはどのようなことですか。
(あてはまるすべてに○)

1. 自らの状態が支援機関に相談できる状態であると、ヤングケアラー自身が知ること
2. 家族の介護や療養上の世話に関して困った時に相談できる支援機関を、ヤングケアラー自身が知ること
3. 学校生活や仕事で困ったことがある時に相談できる支援機関を、ヤングケアラー自身が知ること
4. 家族の介護や療養上の世話をしている他のヤングケアラーと話し合えること
5. 介護・福祉サービスに関する情報を、ヤングケアラー自身やその家族がわかりやすく得られること
6. ヤングケアラーやその家族を見守る地域のネットワークがあること
7. ヤングケアラーの介護内容が、介護・福祉サービスで代替可能であることを、ヤングケアラー自身やその家族が知ること
8. ヤングケアラーの実態が望ましい状態でないことをヤングケアラー自身やその家族が知ること
9. サービス担当者会議やケースカンファレンスに、学校関係者や子ども・若者の支援機関が参加すること
10. 学校関係者や子ども・若者の支援機関のケースカンファレンスに、ケアマネジャーや地域包括支援センター職員が参加すること
11. その他 ()

自由記載欄：上記の具体例などについて記入してください。特に、「その他」を回答した方は、具体的な内容をご記入ください。

3 困難を抱える家庭に対する支援の状況・課題についてお聞きします

(11)「貧困の問題を抱えていると思われる家庭」に対して、具体的にどのような支援を行っていますか。(あてはまるすべてに○)

子どもへの支援	1. 居場所づくり 2. 食事の提供 3. 学習の支援 4. 進路相談	5. 就職支援 6. 家庭生活の支援・指導 7. 話し相手になる 8. 支援制度・情報の提供
保護者への支援	9. 就労支援 10. 生活相談 11. 教育・子育て相談 12. 支援制度・情報の提供	13. 申請手続等の支援 14. 家事・子育ての支援 15. 家計の管理の支援 16. 話し相手になる
家庭への支援	17. 家庭訪問 18. 見守り、地域連携 19. 関係機関との情報共有	20. 子どもの保護 21. 家族の人間関係の支援
22. その他 ()		
自由記載欄：上記の具体例や、支援の効果の有無などについて記入してください。また、「その他」を回答した方は、具体的な内容をご記入ください。		

(12) どのような支援機関につないでいますか。(あてはまるすべてに○)

1. 児童相談所	8. 子育て支援センター
2. 保健所	9. 地域包括支援センター
3. 市の子育て関係の部署	10. 社会福祉協議会
4. 市の福祉関係の部署	11. 子ども関連のNPO
5. 市の介護関係の部署	12. 医療機関
6. 市の教育関係の部署	13. その他
7. 子育て世代包括支援センター	()

自由記載欄：選択した支援機関に対して、どのような事態の場合につないだかなどについて具体的に記入してください。

(13) どのような制度を紹介・活用することが多いですか。(あてはまるすべてに○)

1. 経済的な支援・就労に関する制度（生活困窮者自立支援制度、児童扶養手当など）
2. 福祉的な支援に関する制度（介護サービス、障害福祉サービスなど）
3. 教育や学習の支援に関する制度（NPO等による学習支援など）
4. 子育て支援に関する制度（一時預かり保育、ファミリー・サポート・センターなど）
5. 子どもの生活に関する制度（子どもの居場所、子ども食堂など）
6. その他 ()

自由記載欄：どのようなケースで上記の制度につないだかを具体的に記入してください。
また、制度の名称や内容を把握している場合は、そちらについてもご記入ください。

(14) 支援時に配慮している（すべき）点がありますか。

(15) 支援がうまくいった事例や困難だった事例を教えてください。

(16) 他機関・団体や行政との連携において、どのような課題がありますか。
(あてはまるすべてに○)

1. 連携が必要と思われる機関・団体とつながれていない
2. 事例共有や情報共有ができていない
3. 連絡会など、関係機関・団体同士がつながる場が必要である
4. 適切な連携先につなぐことができていない
5. その他 ()

自由記載欄：上記の具体例などについて記入してください。特に、「その他」を回答した方は、具体的な内容をご記入ください。

(17) 支援活動上での課題があれば何でもご記入ください。(あてはまるすべてに○)

1. 支援を拒否される場合がある
2. 保護者と問題意識が共有できない
3. 対象者とのつながりが途絶えてしまう
4. コミュニケーションが難しい
5. 家庭事情に踏み込めない
6. 対象者をつなぐべきサービスが市や県にない
7. 個人情報保護の観点から、情報共有ができない
8. ボランティアなど支援に携わる人材が不足している
9. その他 ()

自由記載欄：上記の具体例などについて記入してください。特に、「その他」を回答した方は、具体的な内容をご記入ください。

(18) 今後取り組みたいこと・取り組もうと考えていることを教えてください。

(19) 今後、高砂市が取り組むべきと考える支援・制度・連携等について、ご意見、ご要望がありましたらご自由にご記入ください。

調査は以上となります。

お手数ですが、本調査票は **11月15日(火)** までにご返送ください。

お忙しい中ご協力いただき、ありがとうございました。